

名立区 地域協議会だより

【第48号】2024年(令和6年)6月25日発行

発行：名立区地域協議会
 編集：協議会だより編集委員
 事務局：名立区総合事務所
 総務・地域振興グループ
 電話：025-537-2121

第6期名立区地域協議会がスタートしました

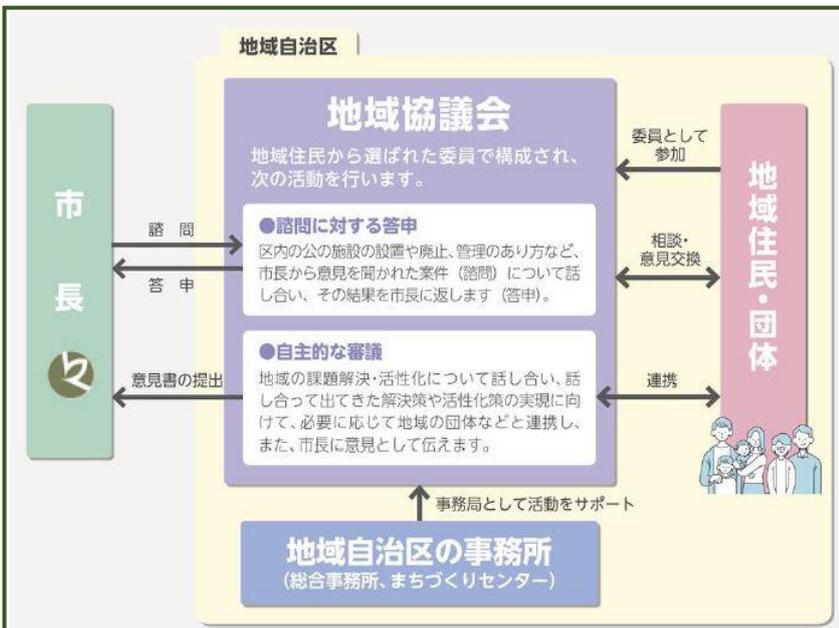
第5期地域協議会委員の任期満了に伴い、第6期委員の選任が行われました。第6期委員の任期は令和6年4月29日から令和10年4月28日までの4年間です。

名立区地域協議会では、「誰もが安心して暮らせるまち」の実現に向けて、地域の皆さんと一緒に頑張りますので、4年間どうぞよろしくお願いいたします。



50 音順 敬称略	吉沢	矢沢	細谷	原田	畑	二宮	新田	中野	高宮	岡崎	石井	池垣	氏名
	磯一	智大	祥大	秀樹	芳雄	香里	鮎	祐	末男	祥子	浩順	美津子	
	折平	不動	小泊3	新井町	仲町	丸田	大菅	田野上	不動	赤野侯	小田島	小泊3	町内会
	1期目	1期目	1期目	4期目	2期目	3期目	1期目	2期目	1期目	1期目	2期目	1期目	期数

第6期地域協議会委員名簿



地域協議会では、住民の皆さんが日常生活の中で改善が必要と感じているテーマについて自主的に話し合うほか、市長から意見を求められた案件（諮問）について話し合います。

地域の皆さんが日常生活の中で気になることや、地域協議会で話してほしいことがありましたら、お気軽に身近な地域協議会委員へお話しください。

また、地域協議会はどなたでも傍聴できます。開催日時は市ホームページでご確認いただくか、総合事務所へお問い合わせください。

【地域自治体・地域協議会のイメージ】

第6期正副会長からのあいさつ

再度名立を想う

会長 原田 秀樹

地域協議会の会長をお受けして、いよいよ5年目の年を迎えることとなりました。

地域を取り巻く状況は激変ともいうべきことが多々認められ、厳しい環境の中、名立区のためにご尽力いただいている多くの方々に、心から感謝申し上げます。

このような中、名立区地域協議会は若い世代の方々を迎え、新たな一歩を踏み出すこととなりました。その若々しい視線で今の名立区を見つめ、よりよい地域とすべく、この先のふるさとの在り方を想像しつつ、地域に関わりのある人達と話し合い、お互いを認め合い、ともに共有できるふるさとの在り方を協議できればと欲張りな思いを抱いています。

ともあれ、日々一日一日を丁寧に、地域の皆さんのご協力をいただきながら、進めていきたいと思っています。今後とも、名立区地域協議会をよろしくお願い申し上げます。



住み続けたいと思えるまちに

副会長 二宮 香里

この度、副会長のご指名をいただき、未熟者ですが、原田会長をお手本に頑張りたいと思えます。

初めて委員になった時、当時会長の故塚田正様から、「何を発言しても必ずフォローするから、遠慮しないで何でも言うてください」との温かいお言葉をいただきました。今回新たに委員となられた方も、どんどん発言していただき、活発な議論になるよう微力ですが支えていきたいと思えます。

当地区の魅力をもっと発信して、「ここに住みたい、住み続けたい」と思えるようなまちにしていきたいです。その一つとして私個人としては、ろばた館で「こども食堂」がやれば面白いなど考えています。ろばた館の活用について、機運を盛り上げていきましょう。

新任委員からのあいさつ

名立区地域協議会委員12名のうち、7名が新任です。今回は、新たに委員となった7名から、地域の皆さんへご挨拶させていただきます。

安心して暮らせるまちづくりを…

池垣 美津子

社会福祉協議会に勤務して数十年、地域福祉に携わってきたものとして、微力ながらも、もう少し地域に貢献できればと思います。地域協議会委員をお引き受けしました。

人口減少や少子高齢化などの社会環境の変化に伴い、私たちの暮らしを取り囲む地域課題は多様化・複雑化しています。そうした課題等を委員や地域の皆さんと共有し、意見交換しながら、誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるまちづくり、そして、元氣な名立のまちづくりを目指し、取り組んでいきたいと思えます。よろしくお願ひします。

地域協議会委員として

岡崎 祥子



この度ご縁があり、地域協議会委員のお話をいただき、地域のために自分ができることはないかと思ひ、少しでも地域貢献ができればという思いで委員になりました。

少子高齢化が進む中、若者や子育て世代が元氣に活躍できる場、名立の宝、魅力を外部発信していきたいと思っております。

地域を元気に…、魅力あふれる名立を作れるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

名立区の思い

高宮 末男



不動産地区から前期委員の後任として指名をいただき、地域協議会委員の一員となりました。

私にできるか分かりませんが、精一杯頑張ってみます。

名立区も多くの課題を抱えていると思います。地域協議会委員同士で話し合いをして、地域の皆さんからも意見をお聞きしながら進めさせていただきます。よろしく願います。

抱負

新田 鮎



私が地域協議会委員に応募しようと思ったきっかけは、地域協議会の活動報告会でした。様々な報告を聞く中で、「子育て世代の思いは反映されていないな…」という思いと、当時の委員の中には子育て世代がいけないという印象でした。

高齢化が進む中で、高齢者の住みやすい地域を作ると共に、子育て世代や子どもたちにとっても住みやすい地域となるよう意見を出していきたいと思えます。よろしく願います。

今できること

細谷 祥大

今回ご縁があつて地域協議会委員のお話をいただき、努めさせていただくこととなりました。約2年前に市外から名立に帰って来て、地域協議会の存在や、名立の行事、イベントの取組、子育てに対する取組の存在自体、自分自身知らないことが多くありました。

子育て世代として、これからの名立の若い世代にとつて何ができるのか、何をやっていかなければならないのか、地域協議会の場で内側から発信していきたいと思つたのがきっかけです。

これからの若い世代が活躍できるように行事、組織、仕組み、今できることに対して貢献していきたいと思えます。

抱負

矢沢 智大



今回地域協議会委員を務めさせていただくことになりました。自分では何ができるのか不安でしかありませんが、先人が残してくれた地域の活性化に、少しでも協力できるよう努めたいと思えますので、よろしく願います。

人に優しく

吉沢 磯一

最近の日本は、人との繋がりが薄れ、無関心な人が増えてきているように感じられます。

私が好きな歌手の歌詞に、「人に優しくされた時自分の弱さを知りました」とあります。人に優しくされて、嫌な人はいません。

人が困っていたら手助けをし、もし自分が困ったら、勇気を出して助けてもらいましょう。幸せは独り占めしないで、困っている方に分けてあげ、悲しみ苦勞は、皆で共有しましょう。

それにより、人とのつながりができ、信頼が生まれると思えます。

地域における課題や問題点は地域協議会委員だけでは解決はできません。地域住民全員の協力があつてこそ、地域は盛り上がり活性化されると思えます。

その手助けおよび橋渡しをする活動をしていきますので、よろしく願います。

今後の主な予定

- 6月～8月
名立区の現状等に関する学習
- 9月～10月
自主的審議案件・活動の検討
- 11月
視察研修
- 地域協議会だより
6月・11月・3月に発行予定



魅力ある名立を創造する「ろばた館」の利活用(案)について

名立区地域協議会では、自主的審議事項として、ろばた館を拠点とした地域の活性化策について、様々な関係団体の皆さんとの意見交換も重ねて、議論してきました。その中で、利活用の意向が確認できた団体の活動を基に、ろばた館を地域の価値を高める4つの視点を持つ「小さな拠点」として利活用する案を取りまとめました。



地域協議会で取りまとめた「ろばた館」の利活用(案)を市に伝えるため、3月26日に名立区地域協議会会長が農林水産部長と面談しました。当日は、名立区総合事務所長や、ろばた館を所管する農村振興課長も同席し、意見交換を実施しました。

具体的な協議はこれからですが、市からは補助金等を活用し、計画を立てていきたいという話もありました。

地域協議会のメンバーも新しくなりましたので、これまでの経緯をしっかりと新委員へ引き継ぎ、地域の皆さんの思いを大切にしながら協議を続けていきたいと考えていますので、引き続きご協力をよろしくお願ひします。

○地域協議会会長と農林水産部長との面談の様子→



編集後記

第6期の「地域協議会」が、新規委員7名を迎え、若い世代の参入で、平均年齢も前期より10歳ほど若返りスタートしました。任期満了により退任された6名の皆さんには大変お世話になりました、ありがとうございました。今後ともご指導いただければ幸いです。

第6期の地域協議会だより編集委員は、池垣美津子、岡崎祥子、中野祐、吉沢磯一、石井浩順、正副会長の7名です。よろしくお願ひします。

「努めてもなお努めても努めても、努め足りぬは努めなりけり」この言葉は、奈良薬師寺の元館長「高田好胤さん」の言葉です。私が座右の銘にしている言葉ですが、委員として無い知恵を一杯使い、この区が誰もが安心して暮らせるよう努めて参ります。皆さんのご意見やご要望をお寄せいただければ幸甚に存じます。

編集委員 石井 浩順

